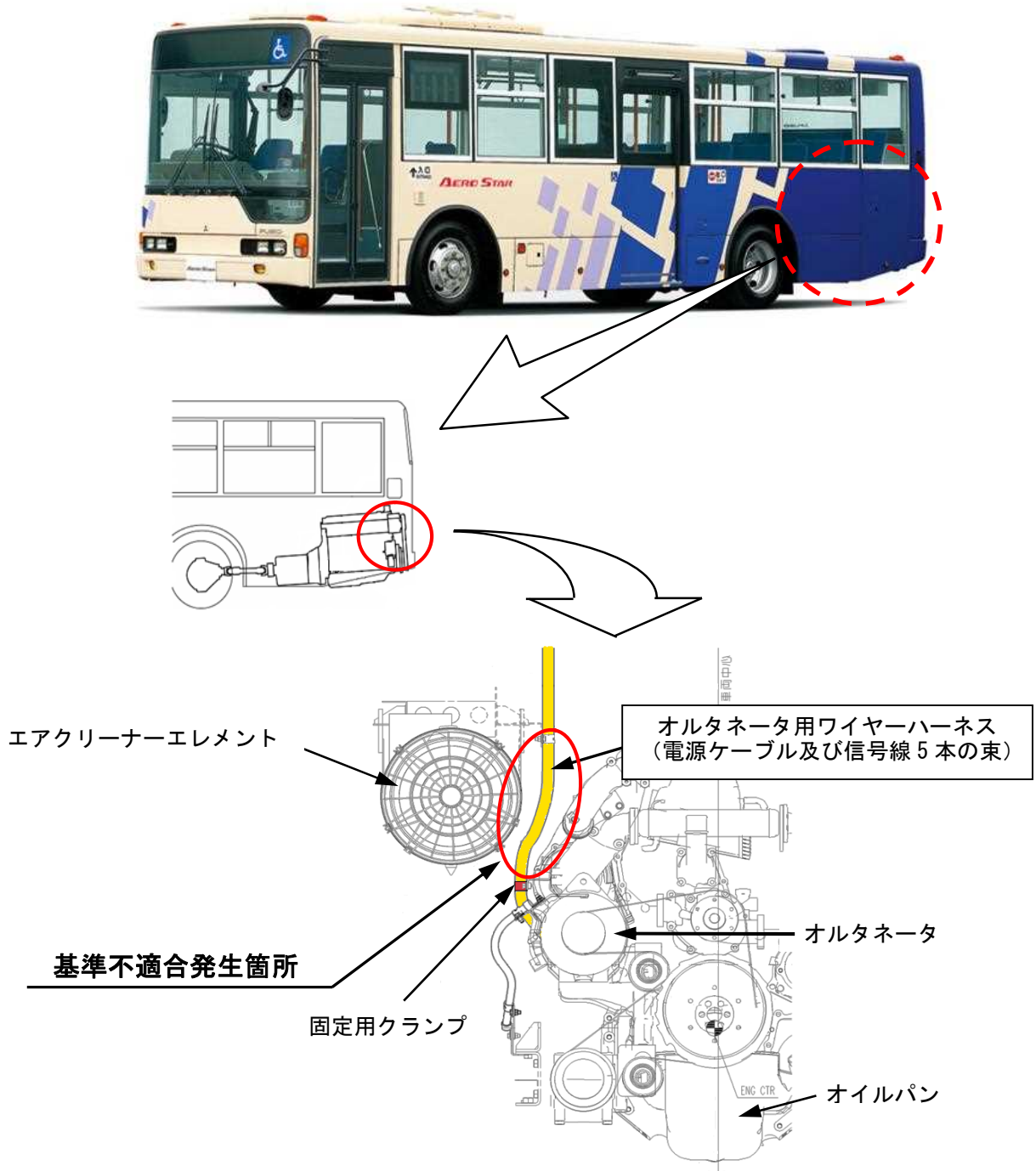


改善箇所説明図



大型バスの発電機に接続されているワイヤーハーネスにおいて、電源ケーブルと信号線の固定方法が不適切なため、走行中の車体振動により信号線が損傷・断線することがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、発電制御ができなくなり、発電機によるバッテリーの充電が行われず警告灯が点灯し、最悪の場合、走行不能になるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、信号線を新品に交換のうえ再度配策し、結束バンドで固定する。

注 : □ は、交換部品を示す。

識別 : 作業完了車には、車両左後方点検リッド裏の位置に「HB188」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。